

研究集会「無限粒子系、確率場の諸問題X I」

日 時：2015年12月26日（土）～27日（日）

会 場：奈良女子大学理学部新B棟4階数学階段教室

*近鉄奈良駅北へ徒歩6分

12月26日（土）

- 13:30 - 14:15 間野修平（統計数理研究所）
The star-shaped Lambda-coalescent and Fleming-Viot process
- 14:30 - 15:15 鈴木康平（京都大学）
Riemann 的曲率次元条件下での、空間の収束と Brown 運動の収束の関係について
- 15:30 - 16:15 村井浄信（岡山大学）
公開情報への反応関数をもつポリマーモデルにおけるトレンド項
- 16:30 - 17:40 ショートコミュニケーション (1)

12月27日（日）

- 9:30 - 10:15 岡田いず海（東京工業大学）
2次元整数格子上的のランダムウォークの局所時間と対応するガウス場の関係性について
- 10:30 - 11:00 久保田直樹（日本大学）
Entropy and lattice animals for the simple random walk in random potentials
- 11:15 - 12:00 **Trinh Khanh Duy**（九州大学）
Jacobi matrices related to self-convolutive recurrences
- 13:30 - 14:15 角田謙吉（東京大学）
Large deviations for a reaction-diffusion model
- 14:30 - 15:15 小林正弘（東海大学）
2次元反射型ランダムウォークの漸近解析
- 15:30 - 16:15 永幡幸生（新潟大学）
On scaling limit of a cost in an adhoc network model
- 16:30 - 17:30 ショートコミュニケーション (2)

世話人：篠田正人（奈良女子大学），村井浄信（岡山大学），竹居正登（横浜国立大学）
Web site: <http://www.nara-wu.ac.jp/math/personal/shinoda/20151226.htm>

この研究集会は、科研費基盤研究(A)24244010（研究代表者：長田博文）
「2次元クーロンポテンシャルによって相互作用する無限粒子系の確率幾何と確率力学」
の援助を受けています。